

# 総帆展帆

日本丸  
帆を広げる日  
2025

# そうはんてんぱん



柳原良平「日本丸展帆」1993年 油彩画

<展帆・畳帆作業時間>

10:30~12:00頃 展帆作業  
14:30~16:00頃 畳帆作業

<船内見学ができる時間>

9:30~10:30、12:00頃~14:30、16:00頃~17:00

※入館受付は各見学終了時間の30分前までです。

4月20日(日)

4月29日(火祝)

5月6日(火振休)

5月18日(日)

6月8日(日)

6月15日(日)

9月21日(日)

10月5日(日)

10月12日(日)

10月19日(日)

11月3日(月祝)

11月16日(日)

## 総帆展帆 (そうはんてんぱん) Full-Sail Exhibition

総帆展帆とは、全ての帆を広げることを行います(普段はたたんでいます)。現在の日本丸の帆(セイル)は全部で29枚です。作業は訓練を終えて登録されているボランティアの方々の協力で、すべて手作業で行われます。約2,000人あまりの方が登録されていますが、総帆展帆の時はその中から毎回80人ほどのボランティアの方々に参加いただいております。

総帆展帆の作業を行う「展帆(てんぱん)ボランティアの養成訓練」を年2回(4月・10月)に行っています。

募集はそれぞれ2月頃、8月頃に行います。

※悪天候の場合は、中止、一部の帆の展帆または時間変更となることがあります。  
中止や変更の場合は、当日の朝Webサイトにてお知らせいたします。  
※展帆・畳帆作業中は船内見学(乗船)ができません。  
※展帆・畳帆作業に支障が出た場合は、当日船内見学が可能な時間帯であっても見学箇所を制限することもあります。



# 満船飾 (まんせんしょく) Full-dress ship

船でお祝いの時に国旗や国際信号旗(船の通信に使用する旗)を掲揚することをいいます。日本丸では、船首から各マストの頂きを経て船尾まで国際信号旗を綴っています。

※帆は広げません。

※10:00~15:30頃まで満船飾を実施します。  
(展帆日は14:00頃まで)

※悪天候の場合は、実施しないことがあります。



## 2025年

4月29日 (火) 昭和の日

5月3日 (土) 憲法記念日

5月4日 (日) みどりの日

5月5日 (月) こどもの日

6月2日 (月) 横浜開港記念日

7月21日 (月) 海の日

8月11日 (月) 山の日

9月15日 (月) 重要文化財指定記念日

9月23日 (火) 敬老の日

10月13日 (月) スポーツの日

11月3日 (月) 文化の日

11月23日 (日) 勤労感謝の日

## 2026年

1月12日 (月) 成人の日

1月27日 (火) 帆船日本丸の進水記念日

3月20日 (金) 春分の日

## 帆船日本丸

日本丸は1930(昭和5)年に建造された練習帆船です。1984(昭和59)年まで約54年間活躍し、地球を45.4周する距離(延べ183万km)を航海し、11,500名もの実習生を育ててきました。1985(昭和60)年4月より、みなとみらい21地区の石造りドックに現役当時のまま保存し、一般公開をしています。船の生活を体験する海洋教室やすべての帆をひろげる総帆展帆などを行い、帆船のすばらしさ、楽しさを伝えています。2017(平成29)年に国の重要文化財に指定されました。

〒220-0012 神奈川県横浜市西区みなとみらい2-1-1 TEL:045-221-0280 <https://www.nippon-maru.or.jp/>

